

第 2 回 鳴子温泉地域通学部会 報告書

開催月日	令和 5 年 11 月 2 日(木) 午後7時00分～午後8時 10 分
開催場所	鳴子公民館 ホール
出席者	<p>●鳴子温泉地域通学部会員 10 名 鳴子小学校:青沼宣陽, 後藤みち子, 小山秀幸 川渡小学校:上野則子, 小野寺憲一, 石崎重身 鬼首小学校:中澤堅太, 高橋良子(欠席) 鳴子中学校:関口泰治, 八巻麻美, 後藤たけみ</p> <p>●事務局(教育総務課学校教育環境整備推進室) 4 名 教育部参事:小野寺晴紀(欠席) 課長補佐:久本裕 主幹兼係長:鈴木健 主事:加藤拓也 学校教育専門指導員:玉水透</p> <p>●事務局(学校教育課) 2 名 課長:大場宏昭 主幹:大場卓</p>
概要	<p>1 開会 2 挨拶 3 協議事項</p> <p>(1)「第 2 回鳴子温泉地域学校統合準備委員会」開催報告における検討事項について</p> <p>⇒事務局より資料 1 により説明。</p> <p>【結 論】</p> <p>・事務局で作成した回答(案)のとおり承認。</p> <p>【主な質疑等】 ○:部会員 ⇒:事務局</p> <p>◇<u>上野部会長(川渡小)</u></p> <p>○只今事務局より説明がありましたが、検討事項1について質問等はありませんか。</p> <p>◇<u>八巻部会員(鳴子中)</u></p> <p>○小学校低学年が 2 km以上, 高学年が 4 km以上ではなく, 1～6 年生まで 2 km以上ということでしょうか。</p> <p>⇒通常のスクールバスの基準ですと小学校低学年が 2 km以上, 高学</p>

年が 4 km以上, 中学生が 6 km以上となっていますが, 今回の学校統合後の基準としては小学生 1~6 年生が 2 km以上, 中学生が 3 km以上と設定しています。

◇上野部会長(川渡小)

○こちらの内容については回答(案)のとおりでよろしいでしょうか。

◇出席部会員

○異議無し

◇上野部会長(川渡小)

○次に検討事項 2 になりますが, 質問等はありませんか。

◇石崎部会員(川渡小)

○緊急事態ということですが, 例えばこの場合, 事前に途中で留まる場所の選定は行うのでしょうか。運転手も事前に把握しておく必要があると思います。

⇒トイレにつきましては回答(案)でスクールバスのしおりを作成すると記載していますが, その中での検討という形にはなりません。中々朝の早い時間帯となりますと公共施設などある程度限られてきますので, その中から選定していかなければならないと考えています。

○数は少ないと思いますが, 運転手も困るので事前に指定した方が良いでしょう。

◇上野部会長(川渡小)

○スクールバスのしおりの中に公共施設などのトイレの指定場所を明記していただくということでしょうか。

◇出席部会員

○異議無し

◇後藤部会員(鳴子中)

○運転手一人では対応出来ないのではないかとということですが, もう一人必要という意味なのか。

⇒運転手の他にもう一人いた方が良いという内容でしたが, 業者もバスが増えることで人数的にも対応出来るのかという部分があります。また, 長時間の乗車が考えられるのが鬼首だと思います。この後ルートの説明をしますが, 出来るだけ乗車人数を少なくしてハイエースなどで運行出来るような形だと考えていました。大きなバスであれば運転手へ声を掛けづらいということもあると思いますが, そういったところも対応出来るようにと考えていました。

◇上野部会長(川渡小)

○今説明のあった内容を明記しなくても良いのか。

⇒基本的に市内のスクールバスは全てワンマンで走らせており、添乗員を付けるということはありません。また、一番長い鬼首でも乗車時間は45分となっていますので通常のトイレであれば自宅で済ませれば学校まで持つと思います。また、腹痛や具合が悪くなったりということも想定されますが、その場合は運転手一人に対応していくような形と、バスのしおりでルール付けについて明記していきたいと考えています。準備委員会でも運転手以外にもう一人付けることは出来ないということを教育委員会として回答したいと考えています。

◇上野部会長(川渡小)

○新しい学校は1～9年生ということで、ほとんどの子が顔見知りなので大丈夫だと思います。人員は増やすことは難しいということで回答いただければと思います。

○次に検討事項3について、既存の制度内容をお知らせするということですがご質問等ありますでしょうか。

◇小野寺部会員(川渡小)

○学校として JR を利用しても問題はないということでしょうか。

⇒そのとおりです。

⇒参考までに皆様にお伺いしますが、定期券の65%補助があり、自宅が駅に近い場合は陸羽東線とスクールバスのどちらを利用するのでしょうか。基本的にスクールバスは費用負担が無いいため、自由に選べたとしてもほとんどの方がスクールバスを選択することが想定されます。また、仮に定期代を全額補助となった場合、皆様はどちらを選ぶのか参考までにお聞かせいただければと思います。

◇青沼部会員(鳴子小)

○鳴子温泉駅にもスクールバスの停留所はありますので、現実的に小学生は JR を選ばないと思います。

◇後藤部会員(鳴子中)

○川渡駅からは歩くことになるのでしょうか。

⇒そうなります。また、委員さんがお話したかったのは陸羽東線の利用促進に繋げたいということでした。

◇青沼部会員(鳴子小)

○現在2本目の列車に乗車すれば学校に間に合うと設定されていますが、到着は8時頃となります。始発であれば7時20分くらいに到着するため、朝早くから遊びたい子供はスクールバスではなく JR を利

用するかもしれません。

◇石崎部会員(川渡小)

○子供の足ですから川渡駅から中学校まで歩くとなると時間がかかってしまいます。

◇後藤部会員(鳴子中)

○ミヤコーバス等を利用する場合は補助に該当するのでしょうか。

⇒列車だけではなくバスも対象となります。

◇八巻部会員(鳴子中)

○スクールバスは学校まで行くため、補助があったとしても民間バスやJRは利用しないと思います。

◇石崎部会員(川渡小)

○JRの利用促進を考え、大人だったらどうするかとなった場合、中々厳しいと思います。子供は言われればその通りにするかもしれませんが、川渡駅から学校まで多少距離があります。スクールバスを利用して川渡駅から学校まで乗せることが可能であれば考えられると思いますが現実的ではないのかと思います。

◇後藤部会員(鳴子小)

○JRを利用した子を川渡駅からスクールバスに乗せるとなると川渡駅付近の子(対象外)も乗せてほしいと言われると思います。

◇石崎部会員(川渡小)

○列車に乗車するまでの距離と降りてから学校までの距離をどう埋めるかだと思います。

◇後藤部会員(鳴子小)

○このような制度がありますというお知らせ程度で良いと思います。

◇上野部会長(川渡小)

○それでは検討事項3については回答(案)のとおりでよろしいでしょうか。

◇出席部会員

○異議無し

(1)スクールバスルート及び停留所について

⇒事務局より資料2により説明。

《各学校ごとに検討を行い意見をいただいた》

【主な質疑等】 ○:部会員 ⇒:事務局

◇小野寺部会員(川渡小)

○小黒ヶ崎ルートが一番遠い子について、親御さんに確認をして停留所を設定しなくても良いと回答があったと説明がありましたが、なんとかこの子を乗せられないかという意見が出ました。もう少し岩出山の方に行けば小黒ヶ崎観光センターがある為そこで乗せられないか。鬼首ルートの見手野原バス停でも路側帯の無い場所で乗せているため、この子も道路で乗せることはできないのかと思います。その辺についてどう検討されたのか教えていただければと思います。また、北野際集会所は旧道に入ってから新しい道路に戻るルートになるのか。乗車人数が12名となっていますのでジャンボタクシーなど大きい車両になるかと思います。そうすると集会所に来てから戻るのには難しいと思います。

⇒北野際集会所については旧道に入り集会所を過ぎてから右折して元の道路に戻ることを想定しています。また、現地を確認しまして現状の道路幅があれば問題は無いと判断しご提案させていただきましたが、実際にバスが通れるかについては、ある程度仮ルートが固まった後にバスを走らせて確認をする予定となっています。

○確認をして通れないとなった時にどこで乗せるのか。熊が出るようなところで待たせて良いのか。また、冬場も車両を寄せるようなところが無いと思います。

◇上野部会長(川渡小)

○北野際集会所を通るといのは子供達にとって良い事だと思います。また、小黒ヶ崎ルートについてもなんとか乗せられないか再度事務局で検討をお願いします。

◇青沼部会員(鳴子小)

○中山平を含め鳴子小学校のコースについては事務局(案)の通りで良いと思います。ただ、今回の資料は朝の部分しか無く、想定される帰りの使い方として、朝は家の近くのバス停で乗るが、帰りは学童を利用したいという子が出てくると思います。お話を聞くと学童の場所はまだ未定ということですが、地域の特徴として、朝は家の前から乗り、帰りは親戚の家の近くで降りるなど朝と帰りでコースが違うケースが希望調査の際に出てくると思いますので検討が必要だと思いました。

⇒学童につきましては担当部署が民生部の子育て支援課となりますが、担当課でも学校統合後の学童をどうするのかを検討しています。その中で既存の鳴子と川渡の学童を継続して使うのか、鳴子中学校の敷地内や学校周辺に新たな学童を作るのかを検討していますが、今までの例を見ますと既存の施設を継続して使用していく

ことが多くなっています。また、既存の学童施設を継続して使用するとなった場合のスクールバスについては、先ほど御説明した9本のルートの内何本かは学童を経由するように設定したいと考えています。また、行きと帰りで違う停留所を利用するというお話がありましたが、実際に何人いるのかという部分もありますので、仮のルートが出来ましたら、来年度に仮の利用調査を行わせていただきます。その中でそういった諸事情がある方が何人くらいいるのか数字を見た上で今後検討していきたいと思います。

◇中澤部会員(鬼首小)

○事務局(案)のルートで問題無いと思いますが、先ほど話が出たトイレの候補を1か所決めていただければと思います。

◇八巻部会員(鳴子中)

○川渡ルートの交差点付近は広がっていますが信号のすぐ手前となっており、左側の道路に入ったとしてもUターンするのは厳しいと思います。また、リンドウ苑前だと朝の出勤で混雑するため、一つの提案として元風林前が良いのではないかと思います。

◇小野寺部会員(川渡小)

○交差点前の手前に市有地があるため、そこにバスを入れてはどうか。

◇後藤部会員(鳴子中)

○元風林前であればプラムストーンの向かいなので乗るのも降りるのも変わらないと思います。

◇後藤部会員(鳴子小)

○リンドウ苑前はデイサービスの送迎車や看護婦の出勤が8時頃なため出入りが多い。また、出入り口に大きな車両が待機している見えづらくなるので元風林前が良いと思います。

◇上野部会長(川渡小)

○リンドウ苑前は出勤時の出入りが多いことから、元風林や市有地に変更出来ないか検討が必要となります。

⇒本日ご意見をいただいた小黑ヶ崎、川渡ルートについては再度事務局で調整させていただき次回の会議でお示しいたします。

◇後藤部会員(鳴子小)

○先日鳴子小学校の本部役員会と統合に関する情報交換会を実施しました。その中で休日の部活バスについて話題になり、現状出ているのは特別だとお伝えしましたが、範囲が広い鳴子温泉地域で部活が地域移行となると運動をする子が減ってくると思います。そうな

った時に土曜日に部活があって行きたいけどスクールバスが無いから行かないという風潮にならないように地域の特性として部活動バスの運用を再度検討していただきたい。

8 閉会